

日本学術会議 経済学委員会・環境学委員会合同

フューチャー・デザイン分科会（第26期・第1回）議事録

1. 日時： 2024年3月29日（金） 10:30-12:00
2. 会場： オンライン会議（ZOOM）
3. 議題：
 - （1）第26期委員長、副委員長、幹事の選任
 - （2）追加の委員を決定する手順
 - （3）第26期活動方針
 - （4）その他

出席者：西條辰義、大垣昌夫、宇佐美誠、○中川善典、岩佐和道、宮越龍義、栗山浩一、西村直子、澤田康幸、鈴木朋子、齊藤誠、江守正多、阿尻雅文、香坂玲、馬奈木俊介、平澤毅、（○：議事録作成）

欠席者：浅利美鈴、恵谷浩子

議事要旨

- （1）委員長 西條辰義さん、副委員長 阿尻雅文さん、幹事 中川善典さんが選任された
- （2）東京大学 辻佳子さんを委員に選出 手順としては分科会で決定推薦ののち、経済学委員会から推薦して幹部会で承認されたのち委員決定する
- （3）令和6年9月14日、15日開催 フューチャー・デザイン2024について、キーノートスピーカーはストックホルムのヘンリックさんに決定
- （4）本年度の重点活動項目について議論された

なお、（4）については、次の10項目が候補として挙がった。

- 1) 年次大会であるフューチャー・デザイン2024（2024年9月14、15日にオンライン開催）を、本分科会が共催する。
- 2) 阿尻委員が中心的に関わられている周南市の将来ビジョン作成の事例に当分科会が協

力する。また1)の年次大会やその他の場を設け、研究者だけではなく、周南市の方々が報告する。

3)月に2回程度ある地球研とキャノングローバル戦略研究所のオンラインセミナーシリーズ「フューチャーデザインセミナー」に分科会のメンバーの皆さん方がご参画する。

4)分科会の意思の表出について、報告、提言をこの活動の出口として、何らかの形でまとめていく。

5)各省庁の若手の官僚の方々に集まってもらい、将来に向けて政府のしくみを考えるフューチャー・デザインをする。

6)分科会に参加の皆さんで、因果モデルを作成し、更に政策を司っている国の方にも入ってもらい、シミュレーターにかけて、シナリオの分析をするような研究プロジェクトを実施する。

7)国際学術誌に、国際的な連携先などいろんな方も巻き込む形で数をたくさん集め、具体的な場面でのフューチャー・デザインの使い方などを連名で出す。

8)分科会の皆さんそれぞれが短いコラムと、それから事例集のようなもので啓蒙書を作る。

9)G20、G7ポリシーブリーフを分科会として発信する。

10)財政の問題について、分科会のメンバーが関わる形で何ができるかを検討していく。

(当日の Zoom の様子)



以上